

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	3	「緑あふれるまち」	部局等名	環境森林部
	基本方針	1	豊かな自然と人が織りなす共生のまちづくり	作成課名	環境政策課・環境施設課・清掃工場・環境業務課
	基本施策	1	循環型社会の構築		
	施策の目的（取り組みの方向性）	循環型社会の構築を目指すため、不法投棄の防止やごみの適正な処理に努めるとともに、ごみの分別と再資源化を進め、ごみの減量化を図る。 また、ごみの安定処理を継続するため、廃棄物処理施設の適正な維持管理に努めるとともに、クリーンセンターの建設を進め、清潔で住みよいまちづくりに取り組む。 さらに、バイオマスや風力・太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入に向けた普及啓発を促進する。			
	施策の現況と課題	ごみの減量化を図るため、リサイクルプラザについては施設の適正な管理のもと、順調にごみ処理が行われているが、指定ごみ袋事業については、クリーンセンターの稼働により、ごみの分別・収集コース等が大幅に変わるため、本市の「ごみ処理システム」全体の見直しが必要とされている。 また、ごみの適正処理を安定的に継続するため、各施設の適正な維持管理に努めながら、クリーンセンター及び最終処分場の建設を進めている。 再生可能エネルギーの導入については国・県補助を活用し、各家庭等への普及が進んでいる。			
評価	リサイクルプラザについては、施設の適正な管理のもと、ごみの処理が行われており順調である。 ごみの埋立処分については、志和池最終処分場と高崎最終処分場で搬入調整をしながら適正な処理ができており概ね順調である。 2期処分場建設とクリーンセンター建設については、予定していたものは完了し順調に進んでいる。 指定ごみ袋事業については、市民の理解と協力を得られるよう努力し、クリーンセンター稼働に併せて制度見直しを検討している。 ○順調である ●概ね順調である ○進んでいるが順調とは言えない ○進んでいない				
施策展開の改善点等	指定ごみ袋事業の抜本的見直しに関しては、市民の理解・協力が不可欠で相当の時間を必要とする。 また、クリーンセンター稼働に伴い、分別・収集コース等が大幅に変更となる。その円滑な移行のためにも市民の理解・協力が不可欠である。 さらに、現清掃工場は適切に維持管理しながら閉鎖に向けた準備が必要となる。				

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	指定ごみ袋事業		課名	環境政策課
事業費(千円)	59,624	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	リサイクルプラザ管理費		課名	環境施設課
事業費(千円)	115,855	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	志和池最終処分場管理費		課名	環境施設課
事業費(千円)	97,554	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	高崎最終処分場管理費		課名	環境施設課
事業費(千円)	23,954	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	志和池最終処分場第2期建設事業		課名	環境施設課
事業費(千円)	220,000	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	クリーンセンター建設事業		課名	環境施設課
事業費(千円)	124,078	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	リサイクルプラザ管理費(維持補修)		課名	環境施設課
事業費(千円)	141,075	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	高崎最終処分場管理費(維持補修)		課名	環境施設課
事業費(千円)	1,390	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	清掃工場管理事業(施設維持補修費)		課名	清掃工場
事業費(千円)	84,915	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	志和池最終処分場管理費(維持補修)		課名	環境施設課
事業費(千円)	3,874	評価	現状維持	施策への貢献度 高い

指標名	指標に設定した理由						
	① 一人一日当たりの生活系ごみ排出量	ごみ減量化の目安となるため					
② リサイクルプラザの再資源化率	再資源化が端的に把握できる						
③ 環境学習会の実施率	ごみ減量化の啓発推進を図る						
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等	
① 目標値	g	633	632	631	627	H18宮崎県平均 696g	
実績値	g	659	672	685			
達成度		96%	94%	91%			
② 目標値	%	20	20	20	20	H20宮崎県平均 18.2%	
実績値	%	22.35	21.11	20.29			
達成度		112%	106%	101%			
③ 目標値	回	10	10	10	10		
実績値	回	15	14	16			
達成度		150%	140%	160%			

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	3	「緑あふれるまち」	部局等名	土木部	
	基本方針	1	豊かな自然と人が織りなす共生のまちづくり	作成課名	下水道課	
	基本施策	1	循環型社会の構築			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	し尿処理施設及び合併処理浄化槽設置補助は、公共下水道事業、農業集落排水事業と合わせ、生活排水対策に欠かせない事業であり、生活環境の改善や公共用水域の水質保全に重要な役割を果たしている。				
	施策の現況と課題	現在のし尿処理施設は、平成6年から稼働しており、設備の老朽化に伴う突発的な故障が発生している。施設の機能状況を把握し適切な時期に修繕等を行うことで、設備の長寿命化を図っている。将来的には抜本的な施設全体の改修や処理工程の見直しが必要である。又、合併処理浄化槽の補助については、平成24年度から県補助金が引き下げられたことから、平成25年度に市要綱を補助金額も含めて改正を予定している。				
	評価	し尿処理施設の適切な維持管理や浄化槽設置整備事業は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全に対して大きな役割を果たしている。				
施策展開の改善点等	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	故障等による設備の機能停止	適切な運転管理がされているか、修繕計画により故障等による施設機能停止を防止する。					
②	年間合併処理浄化槽設置基数	計画に対する設置実績値					
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	回	0	0	0	0	年間計画
	実績値	回	0	0	0		
	達成度	%	100%	100%	100%		
②	目標値	基	725	550	620	620	年間計画
	実績値	基	622	541	619		
③	目標値						年間計画
	実績値						
④	目標値						年間計画
	実績値						
⑤	目標値						年間計画
	実績値						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	清浄館維持管理費(包括的民間委託業務)	課名	下水道課	
事業費(千円)	87,102	評価	現状維持	施策への貢献度
高				
事務事業名	し尿処理費・(清浄館維持管理費・改修・維持補修)	課名	下水道課	
事業費(千円)	30,369	評価	現状維持	施策への貢献度
高				
事務事業名	し尿処理費・(清浄館し尿搬出設備改造)	課名	下水道課	
事業費(千円)	1,071	評価	現状維持	施策への貢献度
高				
事務事業名	浄化槽設置整備事業		課名	下水道課
事業費(千円)	215,078	評価	現状維持	施策への貢献度
高				
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名		課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	3	「緑あふれるまち」	部署等名	山田総合支所	
	基本方針	1	豊かな自然と人が織りなす共生のまちづくり	作成課名	建設課	
	基本施策	1	循環型社会の構築			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	安定したごみ処理を継続するするためクリーンセンターを建設するとともに、ごみ処理に伴い生じる熱エネルギーを積極的に活用するサーマルリサイクルを進める。また、クリーンセンター建設に伴い、道路整備等の周辺の環境整備を進める。				
	施策の現況と課題	清掃工場の施設の老朽化に伴い、ごみ質の変化やごみ量の増加に対応できる焼却処理を継続するため、新たなごみ焼却施設(クリーンセンター)の建設が必要である。また、クリーンセンターの建設に併せて、周辺の地域住民に配慮した環境整備が必要である。				
	評価	クリーンセンター関連地域振興事業については、クリーンセンターの建設に併せ地域住民の理解を得ながら年次計画に基づき事業を実施し、概ね順調に進捗している。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	全体事業費に対する執行率	事業内容が多岐にわたり、延長や箇所では表現できないため、全体事業費に対する執行率で設定					
	②						
	③						
①	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	目標値	万円	728,615	728,615	728,615	平成30年度事業終了予定	
	実績値	万円	25,196	173,419	316,169		
	達成度	%	3%	24%	43%		
	②	目標値					
	実績値						
	達成度						
	③	目標値					
	実績値						
達成度							

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	クリーンセンター関連地域振興事業		課名	山田_地域振興課
事業費(千円)	142,750	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	3	「緑あふれるまち」	部署等名	高崎総合支所	
	基本方針	1	豊かな自然と人が織りなす共生のまちづくり	作成課名	市民生活課	
	基本施策	1	循環型社会の構築			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	原村危険物捨場は、旧高崎町の不適正処分場であり現在市が管理をしている。土地を管理するうえで、景観保全のため敷地内の除草作業を実施している。管理上未買収地が5筆あることは把握していたが、新たに隣接する大牟田近隣公園との間に、1筆民有地が存在することが判明したため、今回土地買収を行ったところである。大牟田近隣公園は近隣住民の運動や憩いの場として利用者も多く、当該土地を購入することにより、一体的かつ景観に配慮した維持管理が可能となることから、地域住民の処分場に対する理解が得られやすくなる。				
	施策の現況と課題	不適正処分場として現在市が管理はしているが、まだ5筆の未買収地が存在し、このうち4筆は登記名義人が既に死亡され、相続登記が非常に困難な状況である。また1筆については、土地の登記名義人と土地の管理者がお互いに所有権を主張されており、買収交渉が非常に難航している。今後も、買収あるいは登記できない土地については借地契約の継続をお願いしていく。				
評価	未買収の民有地を購入することにより処分場の管理がしやすくなり、景観保全に努めることで地域住民から旧処分場に対する理解が得られる。 14,857.01㎡/17529.01㎡=84.8%					
施策展開の改善点等	地道に根気よく、土地交渉を実施していく。					
	<input type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input checked="" type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	買収率	端的に表現される					
②							
③							
目標値と実績値		単位	H24	H25	H26	目標値(H27)	参考となる数値等
①	目標値	%	100	100	100	100	
	実績値	%	81.3	81.3	84.8		
	達成度	%	81%	81%	85%		
②	目標値	人					
	実績値	人					
	達成度	%					
③	目標値	人					
	実績値	人					
	達成度	%					

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	原村危険物捨場維持管理事業(土地購入)			課名	高崎市民生活課
事業費(千円)	906	評価	現状維持	施策への貢献度	高い
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名				課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	3	「緑あふれるまち」	部局等名	環境森林部	
	基本方針	1	豊かな自然と人が織りなす共生のまちづくり	作成課名	環境政策課 森林保全課	
	基本施策	2	自然環境の保全			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	自然と人の共生を実現するとともに、持続可能な環境づくりを進めるため、河川や湖沼、地下水の水質や水位の監視を継続し、水資源の浄化と保全、多様な生態系の保護に努める。 また、環境団体の育成や環境教育、環境イベントなどを通じて、自然環境保全に対する意識の向上を図るとともに、快適な生活環境を確保する。				
	施策の現況と課題	本市の水資源の殆んどを依存している地下水を確保していくために、地下水涵養に繋がる雨水浸透・貯留施設設置の推進や、地下水の質・量の観測により、自然環境の保全及び啓発を図る必要がある。また、適正な森林施策の推進を図り、森林の有する多面的機能を持続的に発揮させる必要がある。 さらに、平成22年度に策定した都城環境基本計画に基づき、毎年環境まつりを開催し、市民に環境の現状や環境保全活動の情報を提供・啓発することで環境配慮の意識を高めている。				
	評価	環境まつりの参加者は年々増加傾向にあるが、さらに参加者を増やすための施策を検討しており、概ね順調である。 地下水については、硝酸態窒素濃度も低下傾向にあり、量も安定している。また、森林では、地域ごとに締結された協定に基づいて適切な森林施策の促進に繋がっており、自然環境の保全に寄与していると評価できる。				
	施策展開の改善点等	環境まつりの参加者増のための方策を検討する必要がある。				

指標名	指標に設定した理由						
	① 硝酸態窒素濃度基準値超過井戸の割合	市内に散在する井戸水の硝酸態窒素濃度が基準値以下となることで、安心・安全な地下水が確保できることとなる					
② 雨水貯留施設の年間目標に対する設置率	雨水貯留施設の設置により、雨水の地下水涵養に寄与し、市民の地下水保全に対する意識高揚を図ることができるため						
③ 環境まつり参加人数	環境まつり参加者の増加により、市民の環境配慮への意識高揚を図ることができるため						
目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等	
①	目標値	%	6.9	6.2	5.5	2.0	都城盆地硝酸態窒素削減対策基本計画(H22年度まで30%)
	実績値	%	6.8	6.2	6.2		
	達成度		101%	100%	87%		
②	目標値	基	20	20	20	20	人口類似自治体の実績平均(雨水利用連絡会加盟自治体調査)
	実績値	基	13	22	12		
	達成度		65%	110%	60%		
③	目標値	人	3,000	3,000	3,000	4,250	
	実績値	人	2,000	2,100	3,000		
	達成度		67%	70%	100%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	環境基本計画推進事業		課名	環境政策課
事業費(千円)	244	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	環境啓発事業		課名	環境政策課
事業費(千円)	1,189	評価	拡大継続	施策への貢献度
				普通
事務事業名	自治公民館環境保全活動支援事業		課名	環境政策課
事業費(千円)	2,625	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	地下水保全対策事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	3,683	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	林業後継者育成対策事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	564	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	森林整備地域活動支援交付金事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	15,223	評価	現状維持	施策への貢献度
				普通
事務事業名	雨水浸透貯留施設設置推進事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	175	評価	縮小継続(効率化)	施策への貢献度
				高い
事務事業名	環境基本計画推進事業(緊急雇用)		課名	環境政策課
事業費(千円)	2,547	評価	事業目的・手段の見直し	施策への貢献度
				普通
事務事業名			課名	
事業費(千円)			評価	施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)			評価	施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名	環境基本計画推進事業(緊急雇用)		課名	環境政策課
事業費(千円)	2,547	次年度予算(千円)	0	施策への貢献度
評価	事業目的・手段の見直し	今後の展開の在り方	環境基本計画を推進していくために、環境メールサービス等を活用し、行政・市民・事業者が協働で取り組める環境施策をすすめていく。	普通
事務事業名			課名	
事業費(千円)			次年度予算(千円)	施策への貢献度
評価			今後の展開の在り方	
事務事業名			課名	
事業費(千円)			次年度予算(千円)	施策への貢献度
評価			今後の展開の在り方	

